



# 地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : [daniioseishounen@pref.hyogo.lg.jp](mailto:daniioseishounen@pref.hyogo.lg.jp) 電話 : (078) 341-7711 (内線 2753)

令和7年2月号



## 「はばタン Pay+」子育て応援枠の申込は2月20日まで!!

80万人を超える県民の皆さまにご利用いただいている**プレミアム付デジタル券「はばタン Pay+」第4弾**。春の新生活に向け、新学期準備など家計負担の大きい子育て世帯を対象として、新たに追加した「**子育て応援枠**」の申込みがスタートしています。是非ご利用ください。

- ◆対象者 18歳以下の子ども、若しくは申込の時点で妊娠している者を持つ世帯の代表者（兵庫県在住者に限る）
- ◆プレミアム率 25%（1口6,250円分を5,000円で購入可能）※1世帯2口まで
- ◆申込期間 令和7年1月27日（月）9:00～2月20日（木）20:00
- ◆利用期間 令和7年3月24日（月）0:00～5月31日（土）23:59
- ◆申込方法 アプリによる申込
- ◆公式HP <https://habatanpay-plus4.jp/>



## 子育て支援メッセ in ぶくさき 来て見て遊んで楽しんで！（入場無料）

日時：2025年3月2日（日）11:00～15:00

会場：生活協同組合コープこうべ協同購入センター姫路



地域で活動している子育て支援団体や企業、行政などが参加し、子育て中のパパママ、支援者がつながるイベントを開催！色んなブースが盛りだくさんなので、ぜひご来場ください！

はばタンやフクちゃん・サキちゃんもあそびにくるよ！



兵庫県マスコット  
はばタン

お土産も  
あるよ♪

### \*ママバンドステージ\*

### \*あそびコーナー\*

- ・紙芝居・魚釣りゲーム
- ・段ボールであそぼう

### \*体験コーナー\*

- ・水引チャームづくり・和太鼓体験
- ・モルタル色塗り・小児はり体験

※ 一部事前申込、材料費が必要な場合があります。

主催：兵庫県・ひょうご子育てコミュニティ・子育て支援メッセ応援隊  
 後援：福崎町教育委員会  
 協力：コープこうべ第7地区本部・まちの学校・NPO 法人棚田 LOVER' s  
 ☎子育て支援メッセ応援隊事務局（NPO 法人生涯学習サポート兵庫）  
 TEL：079-230-0661 Mail：3rd-sp@shosapo.jp



詳しくはこちら

## 子育て応援ネットの活動紹介



声かけ・見守り活動などで子育て家庭を応援する「子育て応援ネット」の各地の取り組みを紹介します

豊岡市では、民生委員・児童委員と主任児童委員、及び市内6か所で開設している子育てセンターの指導員で構成する「子育て応援ネットワーク推進委員会」を設置しています。

推進委員会の皆さんは、それぞれの立場で身近な子どもたちの成長を見守るとともに、保護者の支援にも取り組んでいます。

近年、核家族化や少子化の進行、さらに地域の関わりの希薄化等で、子育てを応援するあり方にも変化が必要と感じています。このため、環境の変化や児童虐待等に関する研修を重ね、知識を常にアップデートするように力を注いでいます。



環境は常に変化しますが、地域に根差し繋がりを大切にしていくことが、小さな「SOS」に気づき、見逃さないことの基であると思います。まずは、そうした関係を築くことを根本に、日々の活動に努めていきたいと思っています。

豊岡市子育て応援ネットワーク推進委員会 会長 岸田 敏

## まちの子育てひろばの活動紹介



姫路市 瑠璃よこはまこども園 まちの子育てひろば

私たちは、今年度ひろばを開設し、地域の子育て支援の憩いの場になれるよう、1・2か月に1度様々な活動を行っています。

今年度の活動内容は、絵の具を用いたファーストアートや大人数ならではの縁日ごっこ、運動会ごっこなどでした。縁日ごっこでは、ボール転がしゲームやくじ引きなど、お祭りのコーナーを室内に作り、雰囲気を楽しんでもらいました。

11月には、ひろばアドバイザーの方に人形劇を披露していただき、お子さんも保護者の方も、お話の世界に没入し、1時間という時間でしたがあっという間に過ぎたひと時でした。



私たちのひろばが、親子で楽しめる活動の場になれるよう、そして、保護者の方同士の交流の場になり、お話することが楽しみ！とさせていただけるような場でありたいと思っています。

幼保連携型認定こども園 瑠璃よこはまこども園 まちの子育てひろば 担当 小佐々 清華

連載

第173回

## AIでこれまでの殻（から）を破る新しい育児法が —今年の私の初夢—

県立こども病院名誉院長 中村 肇

英国のデミス・ハサビス氏が、タンパク質の構造を予測する人工知能（AI）を開発し、昨年秋にノーベル化学賞を授賞されました。彼は、ゲームの世界でAIが人間に勝利できることを決定づけた「アルファ碁」の生みの親でもあるのです。

これまでの型にハマった「定石」にこだわらず、自由に指し手を選ぶ「アルファ碁」で学んだ若手棋士たちが、ベテラン棋士たちを打ち負かしています。社会生活においては、AIの悪用の制限といった当面解決すべき課題もありますが、これまでの殻を破る新しい発想の重要性を気づかせてくれます。

近い将来、AIによる子育ても話題になりそうです。育児書に書かれている「してはいけないこと」が、新しい育児法では高く評価される時代となり、また、画一的な教育ではなく、AIが選んだ個々の特性にあった教育で学んだ子どもたちは、自信に満ちあふれ、生き生きと楽しそうに日々を過ごし、立派に成人していく姿が見えます。

これは、今年の私の初夢です。

